

# 平成 27 年9月関東・東北豪雨災害に対する 東京都社会福祉協議会における支援活動

平成 27 年 9 月 10 日（木）に日本列島に上陸した台風 18 号は上陸後に温帯低気圧に変わったものの、太平洋上にあった台風 17 号などの影響により関東地方北部から東北地方南部にかけて激しい豪雨を発生させました。そのため、関東地方では栃木県と茨城県で被害が発生し、特に茨城県常総市では鬼怒川が決壊するなどの大きな被害がもたらされました。関東ブロック管内で発生したこの災害に対して、東社協では、これまでに以下の取組みを行ってきています。

## 1 茨城県常総市災害ボランティアセンターへの支援

関東甲信越静ブロック都県指定都市社協 災害時の相互支援に関する協定に基づき、本会にも茨城県常総市社協への応援職員の派遣要請がありました。それを受け緊急に調整を図り、ブロック内の他県指定都市社協と協働して常総災害ボランティアセンターへの支援に取り組んでいます。

|                   |                                                                                              |
|-------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------|
| 9月11日（金）          | 先遣隊として東社協職員2名を常総市へ派遣し、被災状況を確認しました。                                                           |
| 9月14日（月）          | 本年度の関東Aブロック社協幹事の千葉県社協より常総市への災害救援職員の派遣要請が出されました。5日間を1期としておおむね1ヶ月間を関東ブロック社協が交代で入り支援することになりました。 |
| 9月18日（金）          | 東社協職員2名を派遣（～9月22日）しました。                                                                      |
| 9月24日（日）          | 引き続き膨大なニーズに対応するため、関東ブロック内からの職員派遣の増員が千葉県社協より要請されました。                                          |
| 10月 3日（土）         | 東社協職員1名、区市町村社協2名（練馬・福生）を派遣（～10月7日）しました。                                                      |
| 10月13日（水）         | 千葉県社協から現地の状況をふまえ、生活支援ニーズも増えてくるため、職員派遣の増員と期間を11月15日まで延長する旨の協力依頼がありました。                        |
| 10月24日（土）         | 東社協職員1名、区市町村社協3名（中野・三鷹・西東京）を派遣（～10月28日）しました。                                                 |
| 11月11日（水）<br>（予定） | 東社協職員1名、区市町村社協3名（墨田・調布・稲城）を派遣（～11月15日）する予定です。                                                |

### <茨城県常総市における被害状況等>

- (1) 人的被害 死者2名
- (2) 住家被害 全壊 50 件、大規模半壊 914 件、半壊 2,773 件、床下浸水 2,264 件
- (3) 避難者数 市内避難所 306 人、福祉避難所 14 人（10 月 19 日現在）
- (4) 災害ボランティアセンターの活動実績（10 月 15 日現在）
  - ① 受付人数 26,824 人
  - ② 活動実績 4,158 件

## 2 栃木県小山市災害ボランティアセンターへの支援調整

1と同様、協定に基づき、栃木県小山市社協への応援職員の派遣要請があり、緊急に調整を図り準備をすすめましたが、要請された期間の前にニーズが充足したため、派遣を中止しました。

|          |                                                                                                                                               |
|----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 9月18日（金） | 近隣県社協が支援していた栃木県小山市災害ボランティアセンターに対する支援の追加要請が千葉県社協よりあったため、9月24日（木）～27日（日）に東社協職員1名、区市町村社協1名（あきる野）、9月27日（日）～30日（水）に東社協職員1名、区市町村社協1名（昭島）の派遣を調整しました。 |
| 9月22日（火） | シルバーウィーク期間中のボランティアによりニーズが充足したため、千葉県社協より現地の状況をふまえ派遣を見送りたい旨の連絡があり、予定していた派遣を中止しました。                                                              |

## 3 施設部会における取組み

|          |                                                |
|----------|------------------------------------------------|
| 9月11日（金） | 東社協東京都高齢者福祉施設協議会から茨城県老人福祉施設協議会に見舞金10万円を贈呈しました。 |
|----------|------------------------------------------------|

### ＜福祉施設の被災状況＞

- |      |                 |
|------|-----------------|
| ○栃木県 | 7か所（床上浸水、土砂流入）  |
| ○茨城県 | 35か所（雨漏り、床上浸水等） |
| ○福島県 | 1か所（雨漏り）        |
| ○宮城県 | 7か所（雨漏り、床上浸水等）  |
| ○埼玉県 | 5か所（床上浸水）       |

## 4 情報提供・相談、問合せ対応

- 福祉広報10月号、東社協ホームページ、東京ボランティア・市民活動センターホームページにて災害支援情報、義援金の募集情報を更新しています（随時）。
- 東京ボランティア・市民活動センターにおけるボランティアに関する相談・問合せをはじめ、各部署にて相談・問合せに対応しています（随時）。
- 都内の区市町村ボランティアセンターがそれぞれ独自に行っている支援を共有するため、東京ボランティア・市民活動センターにおいて10月16日に「区市町村ボランティア・市民活動推進事務局連絡会議」においてそれぞれの取組みの報告を行いました。
  - \*荒川ボランティアセンター：栃木県鹿沼市
  - \*北区社会福祉協議会：栃木県日光市
  - \*台東ボランティアセンター：宮城県大崎市
  - \*世田谷ボランティア協会：栃木県小山市
  - \*八王子ボランティアセンター：栃木県日光市